

# 環境ソリューション

環境経営を支援し、環境負荷の低減に貢献する  
多様な環境ソリューションを開発・提供しています。

## 環境貢献ソリューション

富士通グループでは、ソフトウェアやITサービス（ITソリューション商品）の環境負荷低減効果を定量評価し、ITソリューション商品導入後のお客様の環境負荷低減に貢献する「環境貢献ソリューション」を開発・提供しています（P13～参照）。2007年度末までにさまざまな業務・業種分野に利用できる105商品を認定し、お客様に提供しています。また、定量評価に加え、定性評価による環境アセスメント「環境配慮ソリューション登録制度」を2007年度から導入。従来のビジネス分野にとどまらず、社内向けの効率化ツールなども対象とし、全社員が取り組める制度として、60案件を登録しました。環境貢献ソリューション／環境配慮ソリューションの領域もパッケージ（第4期に全領域達成済）中心から、SI・アウトソーシングへ拡大し、全27分野のうち、19分野へ展開しました。

また、富士通グループの考え方や環境負荷の評価手法などの活動を踏まえ、総務省で実施された「地球温暖化問題への対応に向けたICT政策に関する研究会」に参画しました。

**WEB** 環境貢献ソリューション認定商品一覧  
<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/solutions/envsolutions/list.html>

## 環境業務ソリューション

持続可能な地球・社会の発展に貢献するために、富士通グループでは、これまで培った環境活動のノウハウをベースに、お客様の事業活動に伴う環境負荷の低減を支援する各種ソリューションを「環境業務ソリューション」として提供しています。

富士通グループは、下記の事例に示すように、環境業務ソリューションの提供を通じて、お客様の「環境経営」や「環境行政」を支援していきます。

### 化学物質の管理、環境配慮設計を強力にサポートする環境業務ソリューション「PLEMIA／ECODUCE」

富士通は、2000年4月に、化学物質の管理、環境配慮設計を強力にサポートする環境業務ソリューション「PLEMIA／ECODUCE」を開発し、サービスを開始しました。

#### ●グリーン調達調査支援機能

納入先や部品購入先の属性に応じた管理が可能です。たとえば、電機・精密業界向けでは、グリーン調達調査共通化協議会（JGPSSI）で定めたJGPファイルでの入出力に、自動車業界向けでは、IMDS※および（社）日本自動車工業会（JAMA）で使用するグリーン調達統一データシートでの入出力に対応しています。

#### ※ IMDS

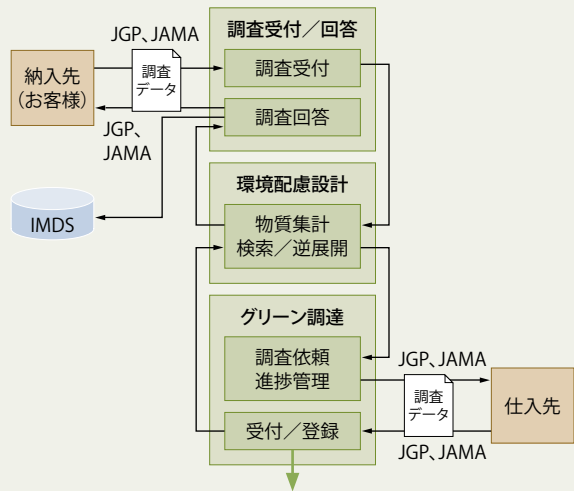
International Material Data Systemの略。自動車を構成する部品の材料および含有物質情報を収集するための世界共通のシステム

#### ●環境配慮型設計支援機能

製品構成単位で化学物質の含有量データの集計・分析が可能です。これにより問題部品を使用しているユニットや製品を瞬時に特定し、さまざまな規制に準拠した製品の開発・改善をスムーズに行えます。また、全社で利用可能なウェブアプリケーションのため、環境データの一元管理により、海外事業所を含む複数部門（設計、調達、購買、品質保証など）で活用できます。

#### ●REACH規則対応

2008年度には、JAMPで定めた新フォーマットであるAISとMSDS Plusへの対応など、REACHで必要となる新機能を追加した、REACH規則対応版を発売する予定です。



部品表		仕入先	規制 RoHS	ユーザ 自主 管理	物質含有量	
製品	部品				鉛	水銀
製品A	製品A	仕入先A	○	×	0.1	0.03
	部品A101	仕入先A	○	○	—	0.01
		仕入先A	○	○	—	—
	部品A102	仕入先A	○	○	—	0.01
製品B	製品B	仕入先B	×	×	0.1	0.02
	部品B	仕入先B	×	×	0.1	0.02
製品構成	部品情報	仕入先	規制情報	環境情報		

○:適合  
×:不適合